

能登半島地震災害派遣薬剤師活動報告 第8報

令和6年2月1日(木)

<23時18分報告>

【活動日】2月1日(木)

【派遣日程】1月29日(月)～2月2日(金)

【報告者】松枝聖、米田幸輔

【メンバー】松枝聖 田中望帆 米田幸輔

【派遣先】輪島市(輪島市ふれあい健康センター)

【気象情報】曇り時々雪

【交通状況】道の起伏あり。高速は依然片側車線のみでの走行も残るが、日を追うごとに、道路の修復が進み、通れなかった道も少しずつ通れる様になっている移動時間の長さも大幅に改善あり。

宿泊先から輪島まで約2時間(5:30出発の場合)

※出発時間が遅くなると渋滞に巻き込まれて遅くなる可能性があります。しかし、先で述べたよう

【ライフライン】上水道×/電気○/トイレ×(仮設トイレあり)

【避難所情報】感染症の有無...インフルエンザ、コロナ数名見られるも、クラスターを疑うレベルではない

【活動内容】午前中、二手に分かれて活動

5:37 国立能登青少年交流の家 出発

7:32 輪島市ふれあい健康センター 着

今日の課題

- ・避難所のOTC管理体制の確認
- ・定期薬(常用薬確認表)と災害処方箋による薬剤の配達等サポート
- ・環境衛生管理と医薬品管理の実態把握

8:30 地図上に避難先とそこへの交通ルートのマーキング作業

9:00 ふれあいセンターミーティング(松枝)

TMAT看護師より、福祉避難所の方の薬剤の内容について相談あり。

持参された内容が不明瞭であり、日数にもバラツキがあり。確認してもらいたいとの事。

石川県薬とも連絡を取り、今後派遣メンバーの縮小の可能性もあり、マンパワー的に対応には限界があるものの、可能な範囲で相談に乗る事となる。

9:28 輪島市ふれあい健康センター 出発

ラウンド開始

9:35 Sさん宅 避難者15名

以前、医療関係者が来訪した際、薬の持ってくると言われたがまだ届かない。

モーラスのような湿布がほしい→午後に薬をリストアップしてお届けします。

歯が痛いので午後に七尾の歯科に行く予定→その際、薬が処方されるでしょうとお話した。

10:05 輪島市立鳳至公民館

OTC管理は事務室内で管理者が管理。カットバンは自由に取れるようにしている。

co2検査1階畳部屋 600ppm

co2検査2階体育館 1,400ppm

→対角線のドア、窓を開放して少なくとも2時間おきの換気をするように指導

- 10:30 (同上) 医療者ミーティング
- 10:50 ラウンド済みの避難所のリスト整理
マッピング
- 11:03 多機能型ライフサポーター互一笑
廊下に OTC を置いていた為、事務室に移動し管理者に管理をしてもらうように指導
co2 検査 500
- 11:32 カブーレカフェ丹 (市役所内)
管理者が医薬品の管理をしている。
co2 検査 1,000ppm
- 12:00 山梨県薬 MP を昼食時に見学 (松枝)
- 12:06 地域生活支援ウミュードウソラ
かかりつけの Dr が薬の管理もしているので、大丈夫。今後は巡回して来なくていいとの事。
co2 検査 700ppm
- 12:28 輪島市ふれあい健康センター 着
昼食
- 13:23 午前中に依頼された OTC 注文先へ配達
- 14:41 光浦町公民館
OTC 配布なし。個人の配置薬などを使用しているので不要。現在 3 名
co2 検査 700ppm
- 15:04 美谷集会所
ダンボールに無造作に OTC を置いていた為、事務室に移動し管理者に管理をしてもらうように指導
co2 検査 7000ppm
非常に高値だった為、直ちに換気を行い 2 時間おきの換気を徹底するように伝えた
- 15:31 輪島市ふれあい健康センター着
撤収作業
- 16:00 輪島市ふれあい健康センター発
- 20:00 全体ミーティング

珠洲

- 応需処方箋 30 枚 (モバイル 20 本部で 10)
- 患者お届けは基本翌日
- 巡回 → おおむね、薬の管理状態、空気の環境良好
- ストーブや建物の作りによっては×
- 避難所にある OTC はあまり要望なし
- ドラッグストアが開いている。購入される被災者と避難所で配られる被災者で負担に差が出てしまう。
- コロナ検査キット 1 月での期限切れ
- 今日回って配ったものは 5 月期限
- 不要と言われたところは検査キット、OTC 回収

輪島

- 災害処方箋 0 枚
- 避難所によって、もらっている情報の避難所の人数と実際の避難者の数が違う。
- CO2 一ヶ所 7000ppm

DMAT 常駐薬剤師引き上げ。

穴水

昨日保健師から依頼のあった患者への介入は、地元のかかりつけ薬局が介入することとなる。

佐賀の DMAT と帯同し、20 ヶ所くらい入れていない避難所のラウンドを行こうとしたがニヶ所しか回れず。

2/4～ DMAT→DHEAT へ

門前

災害処方箋 1 枚

天候悪く、昨日報告の七浦の患者さんと連絡取れず

明日行けたらフォロー訪問予定

褥瘡患者への対応 MP で医薬品手配、衛生材料は、JMAT のもので対応

能登

CO2 測定および換気指導

OTC、栄養製品の補充

昨日希望のあった手洗いは役場の能登本部で確認を

日薬より

昨日のスキームの件、修正済み

MP について

穴水の福岡 MP は 2/3 撤収。一旦柴垣本部で待機後、別の場所へ。

MP の医薬品の在庫は続ける。

能登の横浜市 MP は、2/5 最終活動で 2/6 撤退。

輪島の山梨 MP は、来週以降で撤退予定

珠洲と門前は MP 継続

2/5 以降金沢の本部と柴垣現地本部を柴垣本部へ統合の方向で

20:46 国立能登青少年交流の家 着

【引き継ぎ事項】

- ・上記本部統合のため、レンタカーの返却は石川県薬剤師会ではなく、柴垣本部で返却を行う。
- ・避難所ラウンドする際は co2 検査を実施します。日薬も準備する予定ですが、佐賀の検知器も持参下さい。(残り 8 本)

【本日の走行距離】182km



医療者ミーティング



MPで使用している薬袋



訪問済み避難所マッピング



以上